

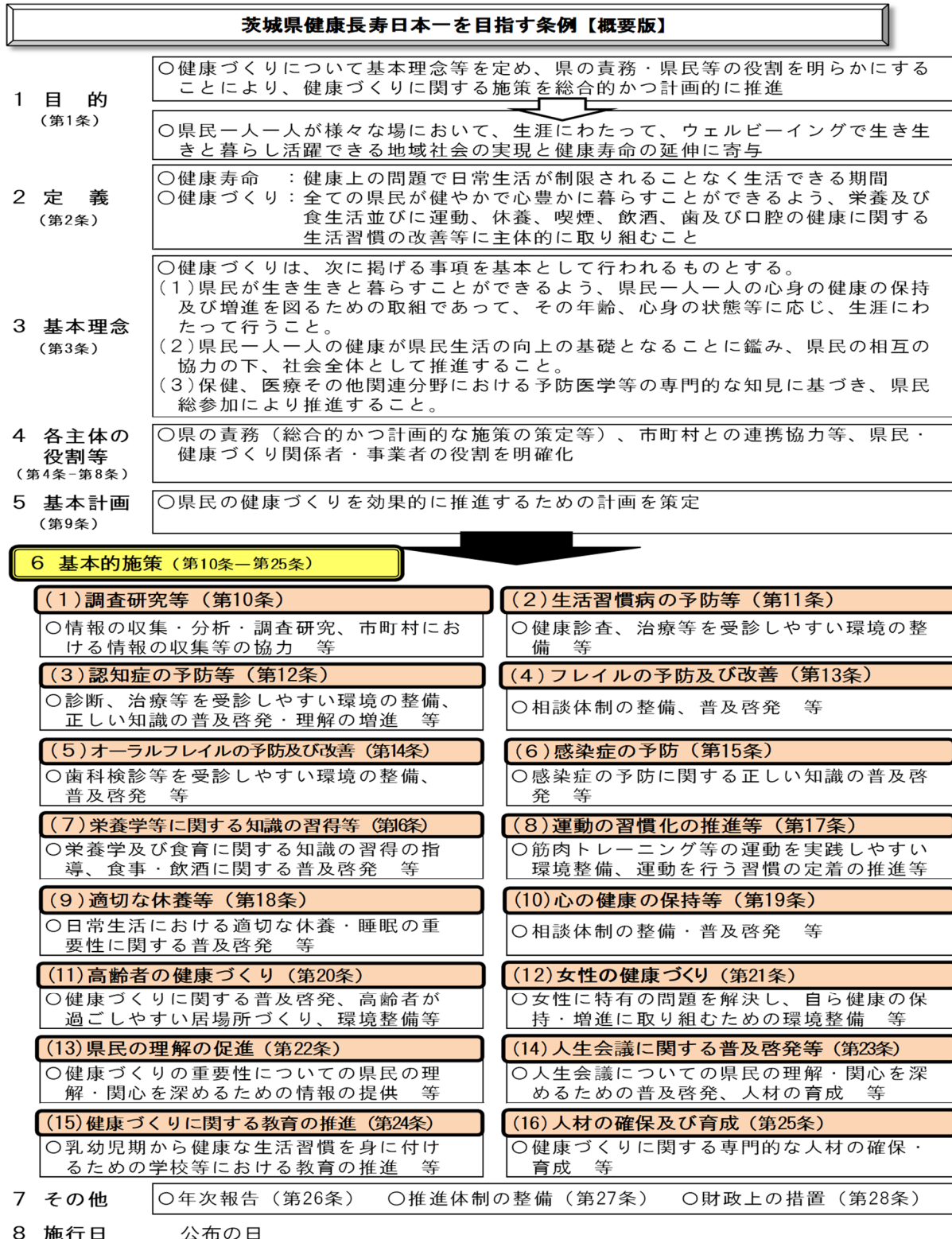
# 議員提案政策条例の規定による施策等の実施状況及び成果に関する報告書

## 1 条例の基本事項

条例の名称	茨城県健康長寿日本一を目指す条例		
担当課（室）	健康推進課	公布日	令和6年6月25日
報告の根拠	第26条(年次報告)		

## 2 条例の概要・施策体系図・推進体制等

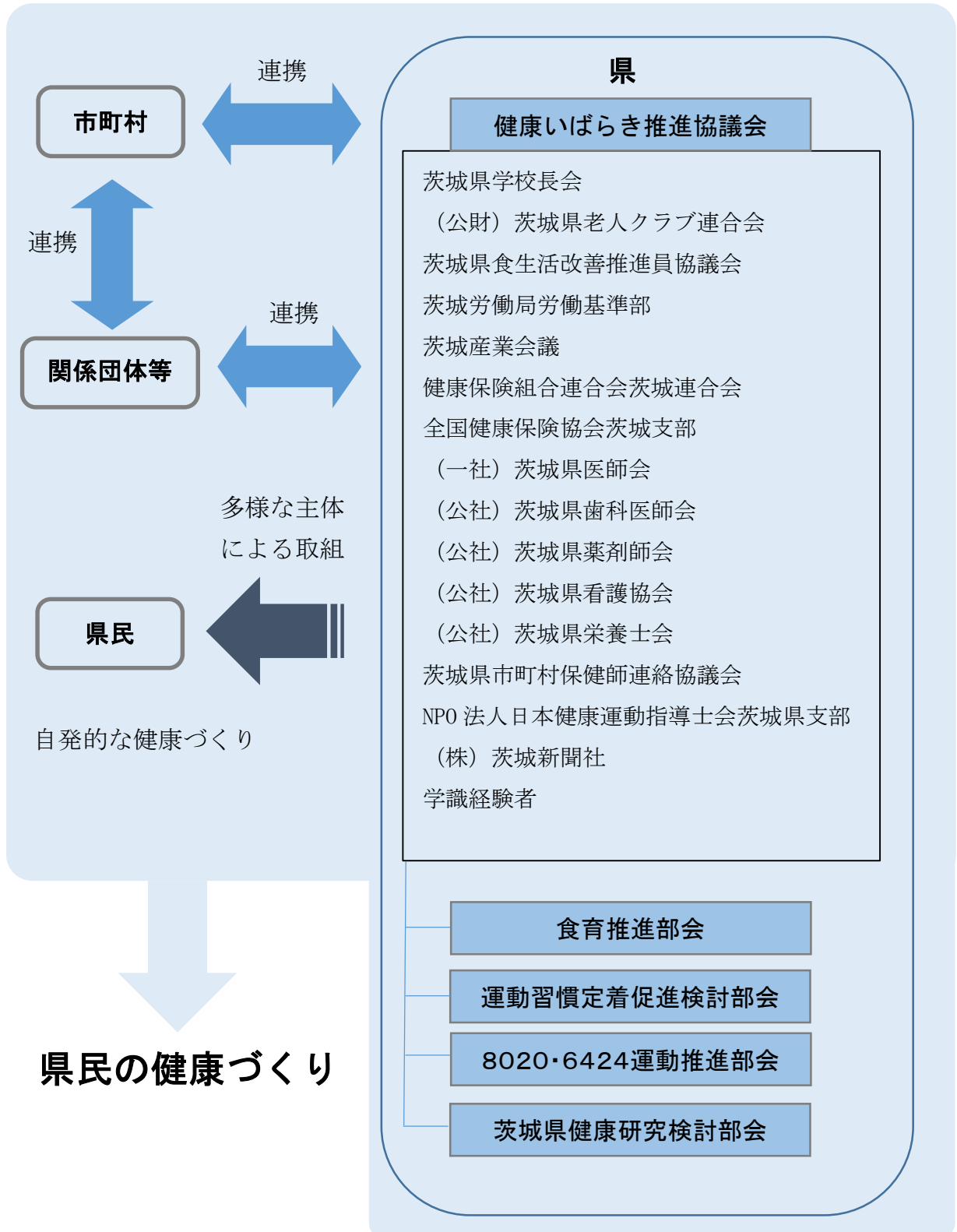
### (1) 条例の概要・施策体系図



## (2) 推進体制

(推進体制の整備)

第 27 条 県は、この条例に基づく健康づくりに関する施策を継続的かつ効果的に推進するため、当該施策に係る体制を整備するよう努めるものとする。



### (3) 条例制定後の主な取組

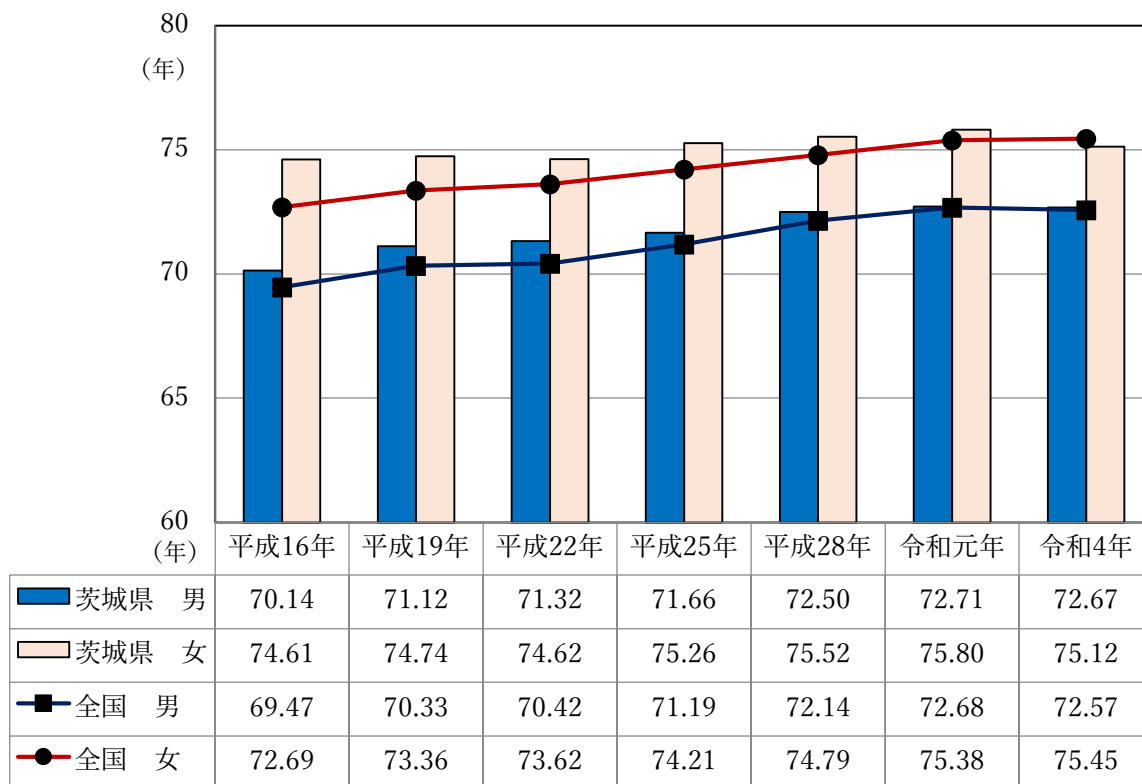
#### 1 基本計画、施策等の策定状況

第4次健康いばらき21プラン（令和6年度～令和17年度）

#### 2 条例制定時に課題とされた事項に係る調査結果等

本県の健康寿命（令和4年）

男性72.67年（全国19位）、女性75.12年（全国36位）



出典：「健康寿命における将来予測と生活習慣病対策の費用対効果に関する研究」（厚生労働科学研究費補助金）

#### 3 その他

○「健康長寿チェック表」の作成（令和7年3月末）

- ・ 県民の健康づくりを推進するため、県民に実践していただきたい生活習慣等について具体的に記載した「健康長寿チェック表」を作成し、各所での配布等により広く県民に周知。

（配布等）

- ・ 県出先機関、市町村、学校、老人ホーム、関係団体、商業施設等へ配布
- ・ 県ホームページへ掲載
- ・ 県広報誌「ひばり（令和7年5月号、令和8年2月号）」へ掲載
- ・ 県公式健康アプリ「元気アプリ！いばらき」に健康チェック機能を追加

### 3 条例の規定による事業等の実施状況及び成果並びに今後の取組

本県では、「茨城県健康長寿日本一を目指す条例」や「第4次健康いばらき21プラン」に基づき、生涯にわたって、ウェルビーイングで生き生きと暮らし活躍できる地域社会の実現及び健康寿命の延伸を目指し、下記の各種取組について、関係機関と連携を図りながら総合的に実施しているところ。

#### (1) 調査研究等（第10条関係）

事業名	事業主体	事業の内容	前年度 最終予算額 [千円]
			今年度 当初予算額 [千円]
【前年度の実施状況及び成果】 国民健康・栄養調査	県	<p>&lt;実施状況&gt; 健康増進法に基づき、国からの委託を受け、国が指定する県内6地区124世帯を対象に、各地区所管保健所が調査（身体状況・血液検査、食物摂取状況・歩数計、生活習慣状況）を実施。 ※水戸市は水戸市保健所が調査を実施</p> <p>&lt;成果&gt; 調査結果については、翌年度に国が公表。公表された結果について、県において健康いばらき21プラン等の実績把握等に活用する。  (保健医療部 健康推進課)</p>	2,454
【今後の取組】 国民健康・栄養調査	県	<p>国からの委託を受け、調査を実施するとともに、国が発表する最新の結果を把握し、健康いばらき21プラン等の進捗管理等に活用する。</p>	4,343
【前年度の実施状況及び成果】 健康いばらき21推進事業 (大規模コホート研究)	県	<p>&lt;実施状況&gt; ○筑波大学と連携し、健診データや人口動態統計（死亡）等を収集し統計解析等を行うことにより、市町村が比較可能な統計データを作成するほか、ある地域の特定住民集団を長期間追跡し、病気の発症に影響を与える危険因子等を調査する研究を実施。 ・健診受診者生命予後追跡調査事業 ・健康づくり、介護予防及び医療費適正化のための大規模コホート研究事業 ・高血圧・糖尿病・心房細動等の発症とその背景要因に関する研究 ・小児期からの生活習慣病に関する研究 ○健康研究検討部会の開催（1回） ・研究の進捗状況や調査結果の活用について部会で協議</p> <p>&lt;成果&gt; 下記報告書のデータについて、県や市町村等における健康増進計画等の策定・評価のほか、健康づくりや生活習慣病予防の施策立案等への活用が図られた。</p>	11,661

		<p>○報告書の発行、市町村等への提供</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和7年市町村別健康指標（主な指標：死因別の死亡数及び標準化死亡比）</li> <li>・健康づくり、介護予防及び医療費適正化のための大規模コホート研究事業報告書（主な指標：医療費に占める要因寄与割合）</li> </ul> <p style="text-align: right;">（保健医療部 健康推進課）</p>	
【今後の取組】 健康いばらき 21 推進事業 （大規模コホート研究）	県	引き続き、市町村が比較可能な統計データ、研究成果の提供を通じて、市町村における地域の特性や健康課題の把握、健康づくりや生活習慣病予防対策の推進を支援する。	13, 156

（2）生活習慣病の予防等（第11条関係）

事業名	事業主体	事業の内容	前年度 最終予算額 [千円]																						
			今年度 当初予算額 [千円]																						
【前年度の実施状況及び成果】 健康増進事業	県	<p>&lt;実施状況&gt;</p> <p>健康増進法に基づき、市町村が行う保健事業に対して補助を実施。</p> <p>補助率：県 2/3（うち国はその 1/2）</p> <p>※肝炎ウイルス検診の個人負担分は国 10/10</p> <p>○事業実績 (人)</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td>①健康教育</td> <td></td> </tr> <tr> <td>  個別健康教育</td> <td style="text-align: right;">68 (36 回)</td> </tr> <tr> <td>  集団健康教育</td> <td style="text-align: right;">61, 151 (1, 879 回)</td> </tr> <tr> <td>②健康相談</td> <td style="text-align: right;">23, 500 (2, 865 回)</td> </tr> <tr> <td>③健康診査</td> <td></td> </tr> <tr> <td>  歯周疾患検診</td> <td style="text-align: right;">8, 744</td> </tr> <tr> <td>  骨粗鬆症検診</td> <td style="text-align: right;">10, 412</td> </tr> <tr> <td>  肝炎ウイルス検診(無料)</td> <td style="text-align: right;">7, 210</td> </tr> <tr> <td>  肝炎ウイルス検診(上記以外)</td> <td style="text-align: right;">7, 326</td> </tr> <tr> <td>④訪問指導</td> <td style="text-align: right;">延 1, 412</td> </tr> <tr> <td>⑤総合的な保健推進事業</td> <td style="text-align: right;">22 市町村</td> </tr> </table> <p>&lt;成果&gt;</p> <p>生活習慣病対策として、健康増進法に基づき市町村が実施する保健事業に対して補助することにより、壮年期からの健康づくりと脳卒中、糖尿病等の生活習慣病の予防、早期発見、早期治療を図り、県民一人一人の健康増進に資することができた。</p> <p style="text-align: right;">（保健医療部 健康推進課）</p>	①健康教育		個別健康教育	68 (36 回)	集団健康教育	61, 151 (1, 879 回)	②健康相談	23, 500 (2, 865 回)	③健康診査		歯周疾患検診	8, 744	骨粗鬆症検診	10, 412	肝炎ウイルス検診(無料)	7, 210	肝炎ウイルス検診(上記以外)	7, 326	④訪問指導	延 1, 412	⑤総合的な保健推進事業	22 市町村	116, 791
①健康教育																									
個別健康教育	68 (36 回)																								
集団健康教育	61, 151 (1, 879 回)																								
②健康相談	23, 500 (2, 865 回)																								
③健康診査																									
歯周疾患検診	8, 744																								
骨粗鬆症検診	10, 412																								
肝炎ウイルス検診(無料)	7, 210																								
肝炎ウイルス検診(上記以外)	7, 326																								
④訪問指導	延 1, 412																								
⑤総合的な保健推進事業	22 市町村																								
【今後の取組】 健康増進事業	県	引き続き、市町村が実施する保健事業に対して補助することにより、県民一人一人の健康づくりを推進する。	118, 408																						

<p>【前年度の実施状況及び成果】 健康いばらき21推進事業 (生活習慣病予防対策推進事業)</p>	<p>県</p>	<p>&lt;実施状況&gt; ○茨城県医師会及び郡市医師会に補助し、県、市町村及び健康づくり関係団体の連携により、県民を対象とした研修会や健康教室などを開催し、生活習慣の改善等に関する普及啓発を推進。 ・茨城県医師会及び郡市医師会が実施する普及啓発事業等</p> <table border="1" data-bbox="523 365 1225 573"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>健康教室、公開講座等の実施</td> <td>80回</td> </tr> <tr> <td>地域医療従事者研修</td> <td>8回</td> </tr> <tr> <td>講師派遣</td> <td>21回</td> </tr> <tr> <td>啓発ポスター等の作成・配付</td> <td>配布先：1,486機関</td> </tr> </tbody> </table> <p>&lt;成果&gt; 医師会、市町村及び関係機関と連携し、上記取組を行うことで、県民への生活習慣病の発症予防及び重症化予防に関する普及啓発を推進することができた。 (保健医療部 健康推進課)</p>	項目	実績	健康教室、公開講座等の実施	80回	地域医療従事者研修	8回	講師派遣	21回	啓発ポスター等の作成・配付	配布先：1,486機関	<p>4,731</p>
項目	実績												
健康教室、公開講座等の実施	80回												
地域医療従事者研修	8回												
講師派遣	21回												
啓発ポスター等の作成・配付	配布先：1,486機関												
<p>【今後の取組】 健康いばらき21推進事業 (生活習慣病予防対策推進事業)</p>	<p>県</p>	<p>引き続き、関係機関と連携し、生活習慣病予防の普及啓発を推進していく。</p>	<p>5,885</p>										
<p>【前年度の実施状況及び成果】 健康いばらき21推進事業 (糖尿病重症化予防対策等事業)</p>	<p>県</p>	<p>&lt;実施状況&gt; ○糖尿病に対する正しい知識の普及啓発 ・循環器疾患予防月間（9月）を中心に、糖尿病の発症及び重症化を予防する生活習慣等に関する正しい知識の普及啓発を実施。 ○関係者と連携した重症化予防対策の推進 ・糖尿病の重症化腎不全、人工透析への移行を防止するため、茨城県糖尿病性腎症重症化予防プログラムを活用し、糖尿病が重症化するリスクの高い、医療機関への未受診者・治療中断者への受診勧奨や通院患者への保健指導など、各医療保険者とかかりつけ医を中心とした医療の連携体制づくりの取組が実施されるよう支援。 ・県医師会と共催で、医療従事者及び保険者向けの研修会を実施したほか、保健所で医療従事者を対象とした研修会を実施。</p> <p>&lt;成果&gt; ・糖尿病の発症及び重症化を予防する生活習慣について啓発することができた。 ・保健所単位で市町村担当者会議等を開催し、好事例の共有や意見交換を行うなどにより、地域の関係者と連携した糖尿病性腎症重症化予防の取組の推進に向けた支援を行うことができた。 (保健医療部 健康推進課)</p>	<p>719</p>										

<p>【今後の取組】 健康いばらき 21 推進事業 (糖尿病重症化 予防対策等事 業)</p>	<p>県</p>	<p>引き続き、糖尿病の発症や重症化予防に向けた普及啓発を行うとともに、医療保険者と医療機関等の連携のもと重症化予防の取組が円滑に実施されるよう支援を行っていく。</p>	<p>1,406</p>										
<p>【前年度の実施 状況及び成果】 健康いばらき 21 推進事業 (受動喫煙防止 対策推進)、 8020・6424 推進 事業(歯科医院 禁煙支援)</p>	<p>県</p>	<p>①受動喫煙防止対策促進事業 ＜実施状況＞ ○たばこの健康被害防止のため、各保健所において、施設の戸別訪問等により、受動喫煙防止に関する施設管理者等への助言・指導を実施するとともに、喫煙所の設置基準に関する相談対応や団体等（理美容や食品衛生協会）の研修会での啓発を実施。 ○中央及び土浦保健所に専任の指導職員を1名ずつ配置し、相談対応を強化。 ・戸別訪問等状況（9保健所合計）（件）</p> <table border="1" data-bbox="558 757 1098 880"> <thead> <tr> <th>内容</th> <th>件数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>指導・助言</td> <td>270</td> </tr> <tr> <td>相談・啓発等</td> <td>120</td> </tr> </tbody> </table> <p>＜成果＞ 保健所による施設等への指導・助言等を行うことにより、受動喫煙防止対策を推進することができた。</p> <p>②禁煙支援・相談事業 ＜実施状況＞ ○喫煙をやめたい人がやめられることを支援するため、薬局において禁煙支援・相談を実施するとともに、禁煙指導を行う薬剤師を対象に研修会を開催。 ・薬剤師対象の禁煙支援研修会の実施：1回、201人  ○県内イベントや講座等で禁煙支援・相談窓口等の周知活動を実施。 ・イベント出展、講座等での周知活動：23回</p> <p>＜成果＞ 薬剤師を対象とした研修会の実施により、禁煙支援に関する資質が向上し、薬局での効果的な禁煙支援・相談を行える体制が強化された。また、イベント等での周知により相談窓口の認知度が高まるなど、喫煙をやめたい人への働きかけを行うことができた。</p> <p>③歯科医院禁煙支援事業 ＜実施状況＞ ○歯科診療所における禁煙支援の推進を図ることを目的に、歯科医師、歯科衛生士等を対象とした禁煙支援に係る研修会を開催。 ・禁煙支援研修会</p> <table border="1" data-bbox="568 2033 986 2112"> <thead> <tr> <th>回数</th> <th>参加者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1回</td> <td>55人</td> </tr> </tbody> </table>	内容	件数	指導・助言	270	相談・啓発等	120	回数	参加者数	1回	55人	<p>①～② 8,885 ③ 168</p>
内容	件数												
指導・助言	270												
相談・啓発等	120												
回数	参加者数												
1回	55人												

		<p>○禁煙支援相談を行う歯科診療所数を認証するとともに、禁煙支援の相談対応を行うなど、県民に喫煙と歯科疾患との関連について広く周知。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・禁煙支援相談を行う歯科診療所数</li> </ul> <table border="1" data-bbox="568 275 1043 358"> <tr> <td>個所数</td> <td>うち新規数</td> </tr> <tr> <td>389 施設</td> <td>8 施設</td> </tr> </table> <p>&lt;成果&gt;          歯科医師、歯科衛生士等を対象とした禁煙支援に係る研修会の開催や、禁煙支援相談を行う歯科診療所数の認証により、歯科医院での禁煙支援の体制整備が推進した。これらの取組を通じて、県民の禁煙への意識向上を図ることができた。</p> <p style="text-align: right;">(保健医療部 健康推進課)</p>	個所数	うち新規数	389 施設	8 施設	
個所数	うち新規数						
389 施設	8 施設						
<p><b>【今後の取組】</b>          健康いばらき21推進事業（受動喫煙防止対策推進）、8020・6424推進事業（歯科医院禁煙支援）</p>	<p>県</p>	<p>①受動喫煙防止対策促進事業          引き続き、保健所による施設等への指導・助言等を行い、受動喫煙防止対策を推進する。</p> <p>②禁煙支援・相談事業          引き続き、薬局における効果的な禁煙支援・相談の実施を推進し、喫煙をやめたい人への働きかけを行い、県民の禁煙意識の向上を図る。</p> <p>③歯科医院禁煙支援事業          引き続き、歯科医院における禁煙支援の推進を図り、歯科保健関係者を通じて県民の禁煙意識の向上を図る。</p>	<p>①～②          10,427</p> <p>③          168</p>				
<p><b>【前年度の実施状況及び成果】</b>          地域・職域連携推進事業(地域・職域連携推進事業費)</p>	<p>県</p>	<p>&lt;実施状況&gt;</p> <p>○茨城県地域・職域連携推進協議会の開催          地域・職域における健康づくりの推進を図るため、協議会を開催し、県内の健康課題や取組方針等について協議・検討を実施した。</p> <p>○二次保健医療圏の連携          二次保健医療圏での地域・職域連携の取組が円滑に進むよう、県と圏域が連携して支援体制の整備と情報共有を推進した。</p> <p>○医療保険者との連携強化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・3共済組合（地方共済組合、公立学校共済組合、警察共済組合）と特定健診の受診率向上等に向けた検討会を開催。</li> </ul> <table border="1" data-bbox="564 1677 1238 1800"> <tr> <td>内容</td> <td>回数</td> </tr> <tr> <td>・特定健診受診率向上について ・被扶養者が受診するための取組</td> <td>2回</td> </tr> </table> <ul style="list-style-type: none"> <li>・協会けんぽや保健所と連携し、特定健診の受診率の低い業種・加入事業所に対して事業者健診の結果提出の働きかけを実施。</li> </ul>	内容	回数	・特定健診受診率向上について ・被扶養者が受診するための取組	2回	<p>1,714</p>
内容	回数						
・特定健診受診率向上について ・被扶養者が受診するための取組	2回						

		<p>&lt;成果&gt;</p> <p>○県協議会において、働く世代からの生活習慣病予防の取組を強化することを本事業の目指す方向性として定め、二次保健医療圏との連携を図りながら、圏域の実情に応じた地域・職域連携の取組を検討することができた</p> <p>○共済組合との検討会を通じて、被保険者に加え被扶養者の特定健診受診の現状・課題を共有し、各医療保険者の取組強化を図ることができた。また、協会けんぽ加入事業者に対し個別に働きかけを実施したことにより、特定健診実施事業所の把握が進み、受診率向上に向けた取組が前進した。</p> <p>(保健医療部 健康推進課)</p>					
【今後の取組】 地域・職域連携推進事業（地域・職域連携推進事業費）	県	引き続き、県や二次保健医療圏において協議会や担当者会議等を実施することで、地域保健及び職域保健における連携を推進し、働く世代からの生活習慣病予防の取組を強化する。	2,654				
【前年度の実施状況及び成果】 特定健康診査・特定保健指導の実施率向上に向けた普及啓発	県	<p>&lt;実施状況&gt;</p> <p>地域における特定健康診査・特定保健指導実施者の育成及び資質向上を図るための研修会を開催。</p> <p>○指導者（保健師、管理栄養士、医師等）向けの研修会を開催。</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>研修会名称</th> <th>参加者</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>特定健康診査・特定保健指導実施者研修会（初任者・経験者向け） ※保険者協議会と共催</td> <td>2回計 83人</td> </tr> </tbody> </table> <p>&lt;成果&gt;</p> <p>上記研修会を通じて、特定健診・保健指導を効果的・効率的に実施できる人材の育成を図ることができた。</p> <p>(保健医療部 保健政策課国民健康保険室)</p>	研修会名称	参加者	特定健康診査・特定保健指導実施者研修会（初任者・経験者向け） ※保険者協議会と共催	2回計 83人	—
研修会名称	参加者						
特定健康診査・特定保健指導実施者研修会（初任者・経験者向け） ※保険者協議会と共催	2回計 83人						
【今後の取組】 特定健康診査・特定保健指導の実施率向上に向けた普及啓発	県	引き続き、研修会を実施し、健診指導者の養成を行う。また、効果的な取組の事例発表を取り入れた研修会を実施することで、県内全域の特定健診・特定保健指導実施率の向上を図る。	—				
【前年度の実施状況及び成果】 県保健事業の実施（国保対象者）	県	<p>&lt;実施状況&gt;</p> <p>被保険者（国保対象者）の生活習慣病の予防や健康づくりの推進のため、医療機関、薬局、多職種と連携した各種モデル事業をニーズに応じて実施。</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>市町村数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>参加市町村数</td> <td>10</td> </tr> </tbody> </table> <p>&lt;成果&gt;</p> <p>各種モデル事業に複数の市町村が参加し、取組報告会を実施することで、生活習慣病の予防についての施策の横展開が図られた。</p> <p>(保健医療部 保健政策課国民健康保険室)</p>	区分	市町村数	参加市町村数	10	25,863
区分	市町村数						
参加市町村数	10						

<p>【今後の取組】 県保健事業の実施（国保対象者）</p>	<p>県</p>	<p>引き続き、多職種と連携しながら被保険者（国保対象者）の生活習慣病の予防や健康づくりを推進する。</p>	<p>39,301</p>														
<p>【前年度の実施状況及び成果】 県立幼児児童生徒健康診断</p>	<p>県</p>	<p>&lt;実施状況&gt;          幼児児童生徒の定期健康診断は、学校保健安全法第13条により義務付けられており、毎年定期的を実施し、疾病異常者の早期発見早期治療及び適正な健康管理を実施。</p> <p>○学校保健安全法第13条による定期健康診断（茨城県立学校幼児・児童生徒定期健康診断実施要項に基づき実施）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・実施時期：4月～6月</li> <li>・検査項目：心臓検診（心電図12誘導、血圧） 尿検査（蛋白、潜血、糖） 結核（X線間接撮影、精密検査）</li> </ul> <p>・幼児児童生徒の実施人数（人）</p> <table border="1" data-bbox="550 795 986 920"> <tr> <td>尿</td> <td>55,277</td> </tr> <tr> <td>心臓</td> <td>19,031</td> </tr> <tr> <td>X線間接撮影</td> <td>17,102</td> </tr> </table> <p>・委託健診機関</p> <table border="1" data-bbox="550 958 1216 1126"> <tr> <td>北部地区</td> <td>（公財）日立メディカルセンター</td> </tr> <tr> <td>中部地区</td> <td>（一財）茨城県メディカルセンター</td> </tr> <tr> <td>南部地区</td> <td>（公社）取手市医師会</td> </tr> <tr> <td>西部地区</td> <td>（公社）取手市医師会</td> </tr> </table> <p>&lt;成果&gt;          幼児児童生徒等の定期健康診断を適正に実施し、結果をもとに事後措置を講ずることができた。          （教育庁 学校教育部保健体育課）</p>	尿	55,277	心臓	19,031	X線間接撮影	17,102	北部地区	（公財）日立メディカルセンター	中部地区	（一財）茨城県メディカルセンター	南部地区	（公社）取手市医師会	西部地区	（公社）取手市医師会	<p>77,943</p>
尿	55,277																
心臓	19,031																
X線間接撮影	17,102																
北部地区	（公財）日立メディカルセンター																
中部地区	（一財）茨城県メディカルセンター																
南部地区	（公社）取手市医師会																
西部地区	（公社）取手市医師会																
<p>【今後の取組】 県立幼児児童生徒健康診断</p>	<p>県</p>	<p>引き続き、法に基づき健康診断を実施し、幼児児童生徒の健康状態を把握し、疾病異常者の早期発見早期治療及び適正な健康管理を行う。</p>	<p>91,294</p>														

(3) 認知症の予防等 (第12条関係)

事業名	事業主体	事業の内容	前年度 最終予算額 [千円]												
			今年度 当初予算額 [千円]												
【前年度の実施状況及び成果】 高齢福祉対策事業	県	<p>&lt;実施状況&gt;</p> <p>○認知症の理解を深める普及啓発</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「認知症を知る月間」(9月)における、県や市町村等による啓発活動(パネル展示、ライトアップ等)</li> <li>・イベントと連携した啓発(サッカー公式戦、健康フェス)</li> <li>・県民向け認知症フォーラムの開催(参加者192人)</li> </ul> <p>○認知症の早期診断・早期対応のための体制整備</p> <p>県指定認知症疾患医療センター(13箇所)を中心とした医療・相談体制の整備を推進するため、医療従事者に対する認知症対応力向上研修を実施。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>研修対象</th> <th>実施回数</th> <th>受講修了者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>かかりつけ医・歯科医師・薬剤師・看護師等</td> <td>12回</td> <td>1,573人</td> </tr> </tbody> </table> <p>○認知症の人と家族等への支援</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・認知症電話相談:106件</li> <li>・認知症高齢者等本人同士の交流会実施(4回)</li> <li>・若年性認知症支援コーディネーターの配置 配置先:認知症疾患医療センター(2箇所) 若年性認知症の本人・家族の交流会実施(9回)</li> <li>・施設等従事者に対する認知症介護研修の実施(9回)</li> </ul> <p>○認知症の人や家族の社会参加を推進する環境整備</p> <p>丁寧な声掛け等を行う「認知症の人にやさしい事業所」の認定や、気軽に交流できる認知症カフェ等の設置を促進。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>R8.3月末累計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>認知症の人にやさしい事業所認定数</td> <td>3,001事業所</td> </tr> <tr> <td>認知症の人が交流できる場の数</td> <td>177箇所</td> </tr> </tbody> </table> <p>&lt;成果&gt;</p> <p>認知症の正しい理解の普及により、認知症の早期発見及び受診しやすい環境の整備を図ることができた。また、認知症の人や家族が相談や交流できたことにより、精神的な負担軽減を図ることに寄与した。</p> <p>(保健医療部 健康推進課地域包括ケア推進室)</p>	研修対象	実施回数	受講修了者数	かかりつけ医・歯科医師・薬剤師・看護師等	12回	1,573人	区分	R8.3月末累計	認知症の人にやさしい事業所認定数	3,001事業所	認知症の人が交流できる場の数	177箇所	93,290
研修対象	実施回数	受講修了者数													
かかりつけ医・歯科医師・薬剤師・看護師等	12回	1,573人													
区分	R8.3月末累計														
認知症の人にやさしい事業所認定数	3,001事業所														
認知症の人が交流できる場の数	177箇所														
【今後の取組】 高齢福祉対策事業	県	<p>認知症の正しい知識の普及啓発と理解の増進に取り組むとともに、認知症の早期発見・早期治療のための医療・相談体制の充実・強化を図る。</p> <p>(福祉部 長寿福祉課地域包括ケア推進室)</p>	97,310												

(4) フレイルの予防及び改善（第13条関係）

事業名	事業主体	事業の内容	前年度 最終予算額 [千円]
			今年度 当初予算額 [千円]
【前年度の実施状況及び成果】 介護予防総合支援事業	県	<p>&lt;実施状況&gt;</p> <p>地域包括ケアシステムの推進のため、市町村担当者や地域包括支援センター職員、事業に携わるリハビリテーション専門職等の資質向上と市町村による効果的な事業の実施を図ることを目的に、研修会を開催。</p> <p>○介護予防・日常生活支援総合事業担当者研修</p> <p>フレイル状態の高齢者への効果的な短期集中予防サービスの実施を促進するため、先行市町村の取組事例の紹介や意見交換等を実施（2回、計113人）。</p> <p>&lt;成果&gt;</p> <p>上記の取組により、2市町村が短期集中予防サービスに取り組むこととなるなど、効果的な事業の実施に向けた検討を後押しすることができた。</p> <p>（保健医療部 健康推進課地域包括ケア推進室）</p>	210
【今後の取組】 介護予防総合支援事業	県	<p>研修を継続して実施し、市町村担当者等の資質向上と効果的な事業実施を図る。</p> <p>（福祉部 長寿福祉課地域包括ケア推進室）</p>	1,079
【前年度の実施状況及び成果】 介護予防リハビリテーション専門職派遣事業	県	<p>&lt;実施状況&gt;</p> <p>市町村等が実施する介護予防の取組にリハビリテーション専門職（理学療法士、作業療法士、言語聴覚士）を派遣し、技術的な助言を実施。</p> <p>※茨城県リハビリテーション専門職協会へ委託</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・派遣件数：延べ821件（25自治体）</li> <li>・派遣人数：延べ1,079人</li> </ul> <p>&lt;成果&gt;</p> <p>市町村においてリハビリテーション専門職が積極的に活用され、介護予防の取組の機能強化につながった。</p> <p>（保健医療部 健康推進課地域包括ケア推進室）</p>	5,495
【今後の取組】 介護予防リハビリテーション専門職派遣事業	県	<p>リハビリテーション専門職の派遣を継続して実施するとともに、市町村等に対してリハビリテーション専門職の活用を働きかけ、介護予防の取組の機能強化を図る。</p> <p>（福祉部 長寿福祉課地域包括ケア推進室）</p>	5,930
【前年度の実施状況及び成果】 シルバーリハビリ体操の推進	県	<p>&lt;実施状況&gt;</p> <p>高齢化の急速な進展に対応するため、地域の高齢者を「シルバーリハビリ体操指導士」として養成し、体操教室等を通じて、高齢者の健康づくりや介護予防を推進。</p> <p>◇シルバーリハビリ体操</p> <p>大田仁史氏が考案した92種類から成る介護予防のための体操で「道具を使わず、いつでも・どこでも・一人でも出来る体操」となっている。</p>	37,433

		<p>また、体操指導士は、1級から3級に区分されており、1級指導士は3級指導士養成講習会の講師を務めており、「住民が住民を教え育てる」事業となっている。</p> <p>○体操指導士の養成等 1級及び2級指導士の養成講習会の実施、市町村による3級指導士養成講習会の支援、指導士フォローアップ研修の実施。</p> <table border="1" data-bbox="536 434 1216 560"> <tr> <td>指導士養成数</td> <td>10,973人（累計）</td> </tr> <tr> <td>住民参加数</td> <td>420,236人</td> </tr> <tr> <td>体操教室開催数</td> <td>36,173回</td> </tr> </table> <p>○指導士養成に関する広報 主要日刊新聞において、体操指導士募集等に関する広告を掲載。</p> <table border="1" data-bbox="536 678 1056 763"> <tr> <td>新聞社数</td> <td>回数</td> </tr> <tr> <td>4社</td> <td>12回</td> </tr> </table> <p>○体操指導士の意識向上 体操指導士として地域の健康づくりや介護予防の推進に貢献された方々に感謝状を贈呈。</p> <table border="1" data-bbox="536 882 1029 1088"> <tr> <td>区分</td> <td>受賞者数</td> </tr> <tr> <td>知事賞</td> <td>248人</td> </tr> <tr> <td>福祉部長賞</td> <td>9人</td> </tr> <tr> <td>奨励賞</td> <td>87人</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>344人</td> </tr> </table> <p>○介護予防の普及啓発 シルバーリハビリ体操のパンフレットの作成・配布。</p> <table border="1" data-bbox="536 1167 1029 1252"> <tr> <td>作成数</td> <td>9,000部</td> </tr> <tr> <td>配布先</td> <td>市町村等</td> </tr> </table> <p>&lt;成果&gt; シルバーリハビリ体操指導士の養成及び資質の向上、体操に関する普及啓発を通じて、地域におけるシルバーリハビリ体操活動を推進することができた。 (福祉部 長寿福祉課)</p>	指導士養成数	10,973人（累計）	住民参加数	420,236人	体操教室開催数	36,173回	新聞社数	回数	4社	12回	区分	受賞者数	知事賞	248人	福祉部長賞	9人	奨励賞	87人	計	344人	作成数	9,000部	配布先	市町村等	
指導士養成数	10,973人（累計）																										
住民参加数	420,236人																										
体操教室開催数	36,173回																										
新聞社数	回数																										
4社	12回																										
区分	受賞者数																										
知事賞	248人																										
福祉部長賞	9人																										
奨励賞	87人																										
計	344人																										
作成数	9,000部																										
配布先	市町村等																										
【今後の取組】 シルバーリハビリ体操の推進	県	上記取組について、継続して実施し、地域のシルバーリハビリ体操活動への支援を通じて、高齢者の健康づくりや介護予防を推進する。	36,572																								

(5) オーラルフレイルの予防及び改善 (第 14 条関係)

事業名	事業主体	事業の内容	前年度 最終予算額 [千円]				
			今年度 当初予算額 [千円]				
【前年度の実施状況及び成果】 歯科保健対策事業 (8020・6424 推進事業、口腔保健支援センター事業)	県	①8020・6424 推進事業 <実施状況>	①				
		○8020・6424 運動推進部会の開催 (1 回) 生涯を通じた県民の歯と口腔の健康の推進方策等を検討するため、健康いばらき 21 プランの進行管理、進捗状況評価及び見直し等を実施。	②				
		○県民の歯及び口腔の健康保持増進を図るため、保健、医療、福祉等の指導的立場の者等を対象に歯科口腔保健に関する内容の講習会を実施。					
		<table border="1"> <tr> <th>回数</th> <th>参加者数</th> </tr> <tr> <td>11 回</td> <td>422 人</td> </tr> </table>	回数	参加者数	11 回	422 人	
回数	参加者数						
11 回	422 人						
		○6424 推進者 (地域の歯科保健関係者等) を中心に情報提供を 35 回実施。					
		○障害者の歯及び口腔の健康保持増進を図るため、施設職員、学校職員、歯科医療関係者、保護者等を対象に障害者歯科保健医療に関する講習会を実施。					
		<table border="1"> <tr> <th>回数</th> <th>参加者数</th> </tr> <tr> <td>6 回</td> <td>353 人</td> </tr> </table>	回数	参加者数	6 回	353 人	
回数	参加者数						
6 回	353 人						
		○高齢者の歯及び口腔の健康保持増進を図るため、施設職員、歯科医療関係者等に対し、高齢者歯科保健医療に関する講習会を実施。					
		<table border="1"> <tr> <th>回数</th> <th>参加者数</th> </tr> <tr> <td>5 回</td> <td>198 人</td> </tr> </table>	回数	参加者数	5 回	198 人	
回数	参加者数						
5 回	198 人						
		○歯科医院禁煙支援【再掲】 実施状況及び成果については、8 ページ参照。					
		○地域等で歯科保健指導等を行う歯科衛生士の資質向上を目的に、市町村等で歯科保健指導を行う歯科衛生士等に対して歯科保健指導の技術向上等に関する研修を実施。					
		<table border="1"> <tr> <th>回数</th> <th>参加者数</th> </tr> <tr> <td>2 回</td> <td>141 人</td> </tr> </table>	回数	参加者数	2 回	141 人	
回数	参加者数						
2 回	141 人						
		<成果> 本県独自の歯科保健目標「8020・6424 運動」の普及啓発を図るための具体的な取組を実施し、歯科保健関係者等を育成することにより、県民の生涯を通じた歯科口腔保健の向上を支援できた。					
			2,819				
			8,560				

②口腔保健支援センター事業

<実施状況>

○茨城県歯と口腔の健康づくり 8020・6424 推進条例に基づき施策を効果的に実施するため、平成 27 年 4 月 1 日に茨城県口腔保健支援センターを設置し、歯科医療業務に従事する者等に対し情報の提供、研修の実施その他の支援を行うとともに県民の歯科口腔保健の推進を図っている。嘱託歯科医師 1 名、歯科医師（常勤、兼務）1 名、歯科衛生士（常勤）1 名、歯科衛生士（常勤、兼務）1 名、歯科衛生士（会計年度任用職員）1 名を配置。

○事業の企画立案及び効果的な運営等を検討するため、口腔保健支援センター運営委員会を開催。

○働く世代の口腔の健康保持増進を図るため、事業所の衛生管理者等を対象に歯周病予防や口腔管理に関する研修会を実施。

回数	参加者数
10 回	212 人

○歯科保健医療サービスを受けることが困難な者（障害者）の口腔の健康の保持を推進させることを目的に、障害者施設に入所・通所する者、職員等に対して、歯科専門職による口腔ケア等の歯科保健に関する講話及び実技指導を実施。

回数	参加者数
9 回	156 人

○入所要介護高齢者等の口腔の健康保持増進を目的に、高齢者施設職員等に対して、歯科専門職による口腔ケア等の歯科保健に関する講話及び実技指導を実施。

回数	参加者数
10 回	145 人

○障害者・障害児、要介護高齢者等に対して、それぞれの状況に応じた知識や技術を有する歯科専門職を育成するため、歯科衛生士等に対する研修等を実施。

内容	回数	参加者数
研修	2 回	112 人
実習	15 回	40 人

○市町村におけるオーラルフレイル対策の取組状況を把握するため、県内全市町村を対象に調査を実施。

<成果>

歯科医療業務に従事する者等に対し情報の提供、研修の実施及びその他の支援を行うとともに、歯科保健関係者等に対して歯科口腔保健に関する普及啓発を行い、歯科口腔保健の推進を図ることができた。

また、市町村への調査を通じて、市町村におけるオーラルフレイル対策の取組状況や具体的な課題等を把握することができた。

（保健医療部 健康推進課）

【今後の取組】 歯科保健対策事業 (8020・6424 推進事業、口腔保健支援センター事業)	県	①8020・6424 推進事業 情報提供や研修等を継続して実施し、県民の生涯を通じた歯と口腔の健康の保持増進、県民の歯科保健に対する意識の向上を目指す。	① 3,188
		②口腔保健支援センター事業 研修会等を継続して実施し、歯科医療業務に従事する者等に対し情報の提供、研修の実施及びその他の支援を行うことで、県民に対する歯科口腔保健に関する普及啓発を図る。 また、オーラルフレイル対策に関する市町村の調査結果を踏まえ、関係団体と連携し市町村職員等を対象とした研修会を実施することにより、オーラルフレイル対策の推進を図る。	② 7,997

### (6) 感染症の予防 (第 15 条関係)

事業名	事業主体	事業の内容	前年度 最終予算額 [千円]
			今年度 当初予算額 [千円]
【前年度の実施状況及び成果】 感染症予防医療法施行事業	県	<p>&lt;実施状況&gt;</p> <p>新型コロナウイルス感染症への対応を踏まえて改定した県感染症予防計画、県新型インフルエンザ等対策行動計画に基づき、感染症の発生予防やまん延防止を図るとともに、新たな感染症など未曾有の危機において適切な対応ができるよう、平時から体制の構築に取り組んだ。</p> <p>○県民への感染症に関する正しい知識の普及啓発、情報発信 県内の感染症流行状況を毎週発信するとともに、県民への影響が大きい感染症発生時には、報道機関への資料提供やSNSを活用した情報発信を実施。</p> <p>○感染症対策連携協議会 新型コロナウイルス感染症での対応を踏まえた感染症施策等を検討するため、感染症対策連携協議会を1回、各種部会を計6回開催。</p> <p>○感染症に係る研修会の開催 全医療機関、高齢者福祉施設において感染症対応が行えるよう、感染対策担当者を対象に研修会を計7回実施。</p> <p>○感染症指定医療機関に対する補助 感染症発生時の入院に対応できるよう、感染症指定医療機関に対し感染症病床の運営費を補助。</p> <p>○个人防护具の備蓄 必要なときに供給できるよう、マスク等の个人防护具を購入して保管。</p>	115,065 の一部

		<p>&lt;成果&gt;</p> <p>当事業により、県民への感染症に関する正しい知識の普及啓発、情報発信を行うとともに、医療機関等における感染対策担当者を育成することなどにより、本県の感染症対応力を強化することができた。</p> <p>(保健医療部 疾病対策課感染症対策室)</p>	
【今後の取組】 感染症予防医療 法施行事業	県	<p>平時から、次なる感染症危機に備えた医療提供体制の構築に取り組むとともに、関係者と連携し、感染症の予防に関する正しい知識の普及啓発その他の必要な施策を実施する。</p>	817,883 の一部

(7) 栄養学等に関する知識の習得等 (第16条関係)

事業名	事業主体	事業の内容	前年度 最終予算額 [千円]
			今年度 当初予算額 [千円]
【前年度の実施状況及び成果】 栄養改善・給食 施設指導	県	<p>&lt;実施状況&gt;</p> <p>県内特定給食施設等に対し、各保健所において健康増進法第18条等に基づく助言及び指導を実施。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・個別指導延べ 538 施設</li> <li>・集団指導延べ 2,269 施設</li> </ul> <p>&lt;成果&gt;</p> <p>給食施設等への助言及び指導により、各施設の給食管理及び栄養管理の質の向上を図り、県民の健康づくりを推進することができた。</p> <p>(保健医療部 健康推進課)</p>	5,547
【今後の取組】 栄養改善・給食 施設指導	県	<p>給食施設等における望ましい栄養管理等が実施されるよう、適切な野菜量の提供や、給食部門における利用者の身体状況の把握に関して重点的に助言及び指導を実施する。</p>	6,122
【前年度の実施状況及び成果】 栄養団体育成事業	県	<p>&lt;実施状況&gt;</p> <p>○地域・職場・学校等において栄養指導業務を担う栄養士等の各職域に合わせた内容の専門研修会を開催。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新任栄養士等研修(1回) 30人</li> <li>・栄養士等専門研修(2回) 124人、動画研修54人</li> </ul> <p>○在宅訪問により適切な栄養食事指導を実施できる管理栄養士の人材育成のための研修会を開催。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・在宅訪問栄養食事指導推進研修会 第1回 28人、動画研修9人 第2回 28人、動画研修8人</li> </ul>	9,096

		<p>&lt;成果&gt;          栄養士等への研修会実施により、栄養士等の資質の向上を図ることで、各職域における栄養指導を推進することができた。また、在宅訪問栄養食事指導を適切に実施できる管理栄養士を育成することにより、地域における栄養・食生活の支援体制の整備を図ることができた。          (保健医療部 健康推進課)</p>	
【今後の取組】 栄養団体育成事業	県	引き続き栄養士等への専門研修会等を通じた団体の育成を通じ、各職域における栄養士等の資質の向上を図り、県民の望ましい栄養・食生活の実践を推進する。	9,096
【前年度の実施状況及び成果】 食生活改善地区組織育成・強化事業	県	<p>&lt;実施状況&gt;          食生活の普及啓発活動をしている食生活改善推進員向けに、地区組織リーダー育成研修を開催。          ・地区組織リーダー育成研修（3回） 190人</p> <p>&lt;成果&gt;          地区組織リーダー育成研修を通じた食生活改善地区組織の育成や県内栄養士養成校等と連携した学生の参画により、推進員の活動を活性化することで、地域の健康づくりを推進することができた。          (保健医療部 健康推進課)</p>	1,371
【今後の取組】 食生活改善地区組織育成・強化事業	県	継続的な推進員育成支援や県内大学等との連携支援により、推進員の活動の活性化を通じた地域の健康づくりの推進を図る。	1,973
【前年度の実施状況及び成果】 おいしく減塩推進事業	県	<p>&lt;実施状況&gt;          循環器疾患の大きな要因となっている高血圧への対策として、以下の取組を実施。          ○減塩の日「いばらき美味しお Day（毎月20日）」を中心とした減塩啓発活動を実施。          ・県庁食堂での全品適塩メニュー提供、企業とコラボした「美味しお！ランチ（毎月約100食）」の提供          ・YouTubeでの適塩レシピ動画配信、SNS（X）・専用HP・レシピ掲載サイトでの情報発信          ・県内全公立小中学校での「全校一斉いばらき美味しお給食」の実施 等          ○適塩メニューを提供する飲食店等を「いばらき美味しおスタイル指定店」等に指定し、県民が身近な飲食店等で適塩料理を選択できる環境を整備。          ・指定・登録数：557店舗（R8.3.31現在）          ○民間企業等の商品減塩化支援          ・産官学で連携し、県内大学生が考案した適塩・野菜たっぷり弁当を県内スーパーが販売する企画を実施。          ○県民の野菜摂取量増、適正な血圧維持の意識向上、降圧剤による血圧低下を促すため、県産品が当たる3つのプレゼントキャンペーンを実施。</p>	27,732

		<ul style="list-style-type: none"> <li>・応募件数：62,832件（3つのキャンペーンの合計）</li> <li>・応募者アンケート結果：キャンペーンをきっかけに意識が変化したかを確認</li> </ul> <table border="1"> <thead> <tr> <th>キャンペーン</th> <th>設問</th> <th>結果</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>①野菜購入</td> <td>野菜を＋1皿食べることを意識するようになったか</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>・はい76.4%</li> <li>・いいえ3.1%</li> <li>・以前から意識している20.6%</li> </ul> </td> </tr> <tr> <td>②血圧測定</td> <td>定期的に血圧を測ることを意識するようになったか</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>・はい59.3%</li> <li>・いいえ2.7%</li> <li>・以前から意識している38.0%</li> </ul> </td> </tr> <tr> <td>③降圧剤処方</td> <td>医療機関受診のきっかけになったか</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>・はい15.5%</li> <li>・いいえ3.8%</li> <li>・以前から治療している80.7%</li> </ul> </td> </tr> </tbody> </table> <p>○毎月第3日曜日からの1週間である「茨城をたべようWeek」を活用し、野菜摂取増に関する啓発活動を実施。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・県庁食堂で企業コラボ等の「野菜たっぷり！ランチ」を提供</li> <li>・YouTubeでの野菜たっぷりレシピ動画配信、SNS(X)・専用HP・クックパッドでの情報発信</li> </ul> <p>○野菜たっぷりメニューを提供する飲食店等を「いばベジスタイル指定店」に指定し、県民が身近な飲食店等で野菜たっぷりメニューを選択できる環境を整備。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・指定数：21店舗（R8.3.31現在）</li> </ul> <p>○民間企業等との商品野菜たっぷり化支援</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・県内中学生が考案した野菜たっぷり弁当を県内スーパーが販売する企画において、野菜摂取増の取組などについて講義。</li> </ul> <p>&lt;成果&gt;</p> <p>上記取組を通じ、県民の減塩及び野菜摂取量増の意識醸成、減塩及び野菜摂取量増に取り組みやすい環境の整備を図ることができた。</p> <p style="text-align: right;">(保健医療部 健康推進課)</p>	キャンペーン	設問	結果	①野菜購入	野菜を＋1皿食べることを意識するようになったか	<ul style="list-style-type: none"> <li>・はい76.4%</li> <li>・いいえ3.1%</li> <li>・以前から意識している20.6%</li> </ul>	②血圧測定	定期的に血圧を測ることを意識するようになったか	<ul style="list-style-type: none"> <li>・はい59.3%</li> <li>・いいえ2.7%</li> <li>・以前から意識している38.0%</li> </ul>	③降圧剤処方	医療機関受診のきっかけになったか	<ul style="list-style-type: none"> <li>・はい15.5%</li> <li>・いいえ3.8%</li> <li>・以前から治療している80.7%</li> </ul>	
キャンペーン	設問	結果													
①野菜購入	野菜を＋1皿食べることを意識するようになったか	<ul style="list-style-type: none"> <li>・はい76.4%</li> <li>・いいえ3.1%</li> <li>・以前から意識している20.6%</li> </ul>													
②血圧測定	定期的に血圧を測ることを意識するようになったか	<ul style="list-style-type: none"> <li>・はい59.3%</li> <li>・いいえ2.7%</li> <li>・以前から意識している38.0%</li> </ul>													
③降圧剤処方	医療機関受診のきっかけになったか	<ul style="list-style-type: none"> <li>・はい15.5%</li> <li>・いいえ3.8%</li> <li>・以前から治療している80.7%</li> </ul>													
【今後の取組】 野菜パワーで未来を変える健康投資推進事業	県	引き続き、プレゼントキャンペーンや民間企業等との連携等を通じて、県民への野菜摂取量増や血圧への意識醸成に取り組むとともに、野菜摂取量増等に取り組みやすい環境整備に努める。また、新たに働く世代向けに血圧改善を図る企画についても実施していく。	22,176												
【前年度の実施状況及び成果】 いばらき食育ライフ推進事業	県	<p>&lt;実施状況&gt;</p> <p>○茨城県食育推進計画推進のため、茨城県食育推進部会及び茨城県食育推進幹事会を開催（1回）。</p> <p>○食育支援ネットワーク事業を通じ、市町村の食育推進計画に基づく食育推進の支援を行うとともに、食育を通じた生活習慣病予防（主に高血圧）対策として、野菜摂取、適塩、肥満予防等の重要性を関係機関に周知。</p>	1,063												

		<p>○適正な食塩相当量・エネルギー量・野菜量のメニューを広く普及することを目的に「ヘルシーメニューコンクール」を開催し、受賞作品をまとめたリーフレットを作成し、県内のスーパー等へ配付。</p> <p>・応募作品数：201点、最優秀賞1点、優秀賞3点、奨励賞4点</p> <p>&lt;成果&gt;      県食育推進計画を一部改定し、重点施策の効果的な推進を図ることができた。また、関係者と連携した食育の取組を実施することにより、食生活の改善を通じた県民の健康づくりを推進することができた。      (保健医療部 健康推進課)</p>	
【今後の取組】 いばらき食育ライフ推進事業	県	<p>引き続き、県食育推進計画に基づく食育取組の拡大を図るため、関係団体と連携した食育推進運動を展開する。また、ヘルシーメニューコンクールは、調理時間の短縮化等、より手軽なレシピにより家庭への普及拡大を図る。</p>	2,372
【前年度の実施状況及び成果】 令和7年度保育士等キャリアアップ研修 (食育・アレルギー対応)	県	<p>&lt;実施状況&gt;      県内で保育所等に勤務する保育士等が食育に関する理解を深め、適切に食育計画の作成及び活用できる力を養うことを目的として研修を実施。</p> <p>○研修概要</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・受講時間 15時間</li> <li>・研修内容 栄養に関する基礎知識 食育計画の作成と活用等</li> <li>・参加者 保育士等 1,077名</li> </ul> <p>&lt;成果&gt;      国の研修ガイドラインに基づき、栄養や食育に関する理解を深め、食生活の改善指導に取り組むことができる保育士等を養成することができた。      (福祉部 子ども政策局子ども未来課)</p>	50,652
【今後の取組】 令和8年度キャリアアップ研修の実施 (食育・アレルギー対応)	県	<p>引き続き、保育現場において食育・アレルギー対応を行うことができる保育士養成の研修実施を図る。</p>	50,507
【前年度の実施状況及び成果】 児童生徒の食育推進事業 (各種研修の充実)	県	<p>&lt;実施状況&gt;      学校が家庭や地域と連携し、学校教育活動全体を通じて食育を推進することにより、児童生徒の食に関する正しい知識の習得と望ましい食習慣の定着を図った。</p> <p>○食育推進指導者研修会      学校における食に関する指導の充実を図るため、食育に携わる教職員を対象に食育の普及啓発を図ることを目的として実施。</p>	-

		回数	対象者	参加者数		
		1回	食育推進指導者（給食主任等）	657人		
		<p>○栄養教諭等研修会 食に関する指導の中核的な役割を担う栄養教諭等の指導力向上を図ることを目的として実施。 →令和7年度は第2回全国学校給食・栄養教諭等研究協議会を本県で開催したため、当該大会を代替で悉皆研修とした。</p> <p>&lt;成果&gt; 研修会の充実を図ったことにより、学校における食育の推進に対して支援することができた。 (教育庁 学校教育部保健体育課)</p>				
【今後の取組】 児童生徒の食育推進事業（各種研修の充実）	県	<p>継続して研修会を実施し、食育に携わる教職員の資質向上を図るとともに、家庭や地域と連携し、学校教育活動全体を通じて食育を推進することにより、児童生徒の食に関する正しい知識の習得と望ましい食習慣の定着を図っていく。</p>				275

(8) 運動の習慣化の推進等（第17条関係）

事業名	事業主体	事業の内容	前年度 最終予算額 [千円]
			今年度 当初予算額 [千円]
【前年度の実施状況及び成果】 いばらき健康寿命日本一プロジェクト推進	県	<p>&lt;実施状況&gt; 働く世代の健康づくりを推進するため、以下の取組を実施。</p> <p>○いばらき健康経営推進事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>従業員の健康増進に積極的に取り組む事業所を「いばらき健康経営推進事業所」と認定。 いばらき健康経営事業所数：570事業所（R8.3.31現在） いばらき健康経営部会の開催：4回</li> <li>新規認定事業所の増加を目的として、協会けんぽや包括連携協定を結ぶ企業等と連携して、制度周知及び事業所・関係団体等への働きかけを行うほか、健康経営セミナーを開催。 健康経営セミナー：1回37人 包括協定企業と連携した健康経営セミナーの開催：3回</li> <li>認定事業所に健康経営の更なる推進を促すために、優良事例の情報発信及びフォローアップ研修会を開催。 フォローアップ研修会：1回45人</li> </ul>	26,088

		<p>○ヘルスケアポイント事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>健康推進アプリ「元気アップ！りいばらき」の運営及び収集データを活用した分析。</li> <li>日々の健康づくりにより貯めたヘルスケアポイントに応じて、景品抽選への応募が可能（年に2回）。</li> <li>ダウンロード後も健康づくりを楽しめるように、毎月イベント開催。</li> </ul> <p>健康推進アプリ「元気アップ！りいばらき」登録者数 総登録者数：88,933人（R8.3.31現在） うちR7新規登録者数：12,779人</p> <p>&lt;成果&gt;</p> <p>いばらき健康経営推進事業所数及び健康推進アプリ「元気アップ！りいばらき」登録者数は順調に増加し、運動習慣の定着推進が図られた。</p> <p style="text-align: right;">（保健医療部 健康推進課）</p>																
<p>【今後の取組】</p> <p>いばらき健康寿命日本プロジェクト推進</p>	<p>県</p>	<p>引き続き、県内事業所への健康経営の普及及びアプリの活用による運動習慣の定着を促すことにより、働く世代の健康づくりを推進する。</p>	<p>26,803</p>															
<p>【前年度の実施状況及び成果】</p> <p>健康いばらき21推進事業（運動習慣の定着推進、健康づくり功労者等表彰）</p>	<p>県</p>	<p>&lt;実施状況&gt;</p> <p>①運動習慣の定着推進</p> <p>○ヘルスロードの推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>安全性に配慮された道を「ヘルスロード」として指定し、市町村等が行うウォーキング大会をホームページで周知する等、県民の利活用を推進。</li> </ul> <p>指定コース：延 361コース、1,238.9km</p> <p>○運動習慣定着促進検討部会の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>R7.11.20開催 ヘルスロード新規コース等の指定及び利活用等について協議。</li> </ul> <p>○「いばらき元気ウォークの日」における取組の調査</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>県内市町村に対し調査を実施し、ヘルスロードの活用等に向けた検討を実施。</li> </ul> <p>令和7年度市町村主催のウォーキング教室・大会等</p> <table border="1" data-bbox="536 1473 1241 1559"> <thead> <tr> <th>市町村数</th> <th>実施数</th> <th>うちヘルスロードコース使用数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>36</td> <td>187</td> <td>39</td> </tr> </tbody> </table> <p>②健康づくり功労者表彰</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>地域等において健康づくりに関して功績のあった者並びに個人、家族又は地域、学校、職域において、自らの健康の保持増進のために県民の模範となる顕著な実践を行っている者を表彰。</li> </ul> <p>表彰者・団体数</p> <table border="1" data-bbox="568 1839 1214 1962"> <thead> <tr> <th></th> <th>個人（人）</th> <th>団体</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>知事賞</td> <td>53</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>保健医療部長賞</td> <td>125</td> <td>3</td> </tr> </tbody> </table>	市町村数	実施数	うちヘルスロードコース使用数	36	187	39		個人（人）	団体	知事賞	53	1	保健医療部長賞	125	3	<p>① 17</p> <p>② 612</p>
市町村数	実施数	うちヘルスロードコース使用数																
36	187	39																
	個人（人）	団体																
知事賞	53	1																
保健医療部長賞	125	3																

		<p>&lt;成果&gt;</p> <p>①運動習慣の定着推進 ヘルスロードのコース指定や市町村等と連携したウォーキング教室等の実施により、身近な地域で運動に取り組みやすい環境づくりを推進することができた。</p> <p>②健康づくり功労者表彰 継続して健康づくり実践活動を行う表彰者の日ごろの労苦に報いるとともに、優れた取組を広く周知することにより、地域における健康づくりの取組を後押しすることができた。</p> <p style="text-align: right;">(保健医療部 健康推進課)</p>							
<p>【今後の取組】 健康いばらき21推進事業 (運動習慣の定着推進、健康づくり功労者等表彰)</p>	<p>県</p>	<p>①運動習慣の定着推進 ヘルスロードのコース指定や市町村等と連携したウォーキング教室等の実施により、県民が身近な地域で運動に取り組みやすい環境づくりを推進する。</p> <p>②健康づくり功労者表彰 引き続き、表彰事業を通じて、優れた取組を広く周知することにより、地域における健康づくりの取組を推進する。</p>	<p>① 233 ② 627</p>						
<p>【前年度の実施状況及び成果】 県生涯スポーツ推進事業</p>	<p>県</p>	<p>&lt;実施状況&gt;</p> <p>県民誰もが、自分の体力や適性に合ったスポーツを楽しむことができるよう、地域における生涯スポーツ推進体制の確立を図った。</p> <p>○生涯スポーツ指導者の養成 専門知識や高い指導技術の修得を目的とした指導者養成講習会を実施するとともに、市町村と連携し、養成した指導者の活躍の場を設けるなど、活用の促進を図った。</p> <table border="1" data-bbox="531 1234 1235 1317"> <tr> <td>茨城県生涯スポーツ指導員養成講習会兼スポーツリーダーバンク登録指導者講習会</td> <td>受講者：9人</td> </tr> </table> <p>○スポーツリーダーバンクの充実 スポーツ・レクリエーション団体等から推薦された指導者並びに生涯スポーツ指導員養成講習会を受講した者の県スポーツリーダーバンクへの登録を促すとともに、その情報を県民へ広く周知し、指導員の活用を図った。</p> <table border="1" data-bbox="531 1518 1158 1601"> <tr> <td>県スポーツリーダーバンク登録指導者</td> <td>419人 (R8.3.31現在)</td> </tr> </table> <p>○働く世代のためのスポーツ活動支援 「働く世代」が運動しやすい環境づくりを目指し、県内事業所や総合型地域スポーツクラブ等が行うモデル事業への支援やスポーツの有用性に関する啓発等を行うことで、スポーツ実施率の向上を図った。</p> <table border="1" data-bbox="531 1798 1158 1881"> <tr> <td>働く世代のスポーツ活動支援事業補助金</td> <td>8事業 1,279千円</td> </tr> </table> <p>○スポーツ情報ホームページ運営 県民に広くスポーツイベントやスポーツ施設、スポーツ指導者等の情報提供を行い、スポーツに対する関心度の向上を図った。</p>	茨城県生涯スポーツ指導員養成講習会兼スポーツリーダーバンク登録指導者講習会	受講者：9人	県スポーツリーダーバンク登録指導者	419人 (R8.3.31現在)	働く世代のスポーツ活動支援事業補助金	8事業 1,279千円	<p>5,099</p>
茨城県生涯スポーツ指導員養成講習会兼スポーツリーダーバンク登録指導者講習会	受講者：9人								
県スポーツリーダーバンク登録指導者	419人 (R8.3.31現在)								
働く世代のスポーツ活動支援事業補助金	8事業 1,279千円								

		<p>○総合型地域スポーツクラブの育成 市町村を訪問し、スポーツ教室等における総合型地域スポーツクラブの活用を働きかけるとともに、県内のスポーツクラブに対し、活用可能な財源に係る情報提供を行うなど、活動支援を行い、総合型地域スポーツクラブの育成を図った。</p> <table border="1" data-bbox="528 353 1158 517"> <tr> <td>市町村訪問</td> <td>14件</td> </tr> <tr> <td>総合型地域スポーツクラブ数</td> <td>34市町村 47クラブ (R8.3.31現在)</td> </tr> </table> <p>&lt;成果&gt; 生涯スポーツ指導者の育成・活用促進、働く世代のスポーツ活動支援、県民への県内スポーツ情報の提供等の取組により、県内の生涯スポーツの推進を図ることができた。 (政策企画部 スポーツ推進課)</p>	市町村訪問	14件	総合型地域スポーツクラブ数	34市町村 47クラブ (R8.3.31現在)	
市町村訪問	14件						
総合型地域スポーツクラブ数	34市町村 47クラブ (R8.3.31現在)						
<p>【今後の取組】 県生涯スポーツ推進事業</p>	<p>県</p>	<p>上記取組について継続して実施し、県民誰もがスポーツを楽しむことができるよう、地域における生涯スポーツの推進を図る。</p>	<p>7,176</p>				
<p>【前年度の実施状況及び成果】 県北ニューツーリズム推進事業</p>	<p>県</p>	<p>&lt;実施状況&gt; 地域に点在する自然、歴史・文化遺産、などの多様な地域資源をハイキング道などで一体的につなぎ、広域的に歩きながら地域を巡るロングトレイルコースとして整備し、新たな滞在・体験型の観光資源として活用するとともに、ロングトレイルを活用した健康づくりの推進を図った。</p> <p>○常陸国ロングトレイルコースの整備・活用等 ロングトレイルコースの整備・保全を行うため、コース底地の権利関係調整やコース下草刈、道標や案内板の作成及び設置を行った。</p> <table border="1" data-bbox="539 1294 995 1379"> <tr> <td>総距離</td> <td>開通済(R7まで)</td> </tr> <tr> <td>約350km</td> <td>約275km</td> </tr> </table> <p>○県内外向け情報発信等 コースマップやホームページなどで、コースやコース上の地域資源の一体的な発信を行った。 ・R7年度ロングトレイル来訪者数：約11万8千人 (速報値)</p> <p>&lt;成果&gt; ロングトレイルの整備のほか、登山アプリと連携したデジタルスタンプラリーや誘客促進のためのモニターツアーなどを実施することにより、初心者から登山愛好家など、幅広い層の方に、ロングトレイルの魅力を発信し、来訪者数の増加を図ることができた。 (政策企画部 県北振興局)</p>	総距離	開通済(R7まで)	約350km	約275km	<p>102,884</p>
総距離	開通済(R7まで)						
約350km	約275km						
<p>【今後の取組】 県北ニューツーリズム推進事業</p>	<p>県</p>	<p>常陸国ロングトレイルの魅力を活かしながら、年齢問わず、幅広い方に来ていただけるよう、引き続きロングトレイルの整備・保全を図り、県民の健康づくりを推進する。</p>	<p>97,189</p>				

<p>【前年度の実施状況及び成果】 シルバーリハビリ体操の推進</p>	<p>県</p>	<p>【再掲】 実施状況及び成果については、12 ページ参照。 (福祉部 長寿福祉課)</p>	<p>37,433</p>																
<p>【今後の取組】 シルバーリハビリ体操の推進</p>	<p>県</p>	<p>【再掲】 今後の取組については、13 ページ参照。</p>	<p>36,572</p>																
<p>【前年度の実施状況及び成果】 子どもの体力向上支援事業</p>	<p>県</p>	<p>&lt;実施状況&gt; 児童生徒の体力の向上をより一層推進するため、以下の取組を実施。</p> <p>○児童生徒の体力・運動能力調査 体育の指導及び体力向上の基礎資料とするため、小・中・高等学校を対象に調査を実施。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・総合評価 A + B の割合</li> </ul> <table border="1" data-bbox="544 685 924 853"> <tr> <td>小学生</td> <td>46.0%</td> </tr> <tr> <td>中学生</td> <td>55.4%</td> </tr> <tr> <td>高校生</td> <td>49.3%</td> </tr> <tr> <td>全 体</td> <td>49.1%</td> </tr> </table> <p>○体力アップ推進プランの策定 体育授業の充実・改善及び休み時間等の効果的な活用を図るため、全学校が各学校の課題に応じた「体力アップ推進プラン」を策定。</p> <p>○体育授業サポーター派遣事業 体育授業の活性化と児童の活動の充実を図るため、実技の示範及び児童の運動の補助ができる県内外の大学生等を「体育授業サポーター」として小学校に派遣。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・26校に38人を派遣</li> </ul> <p>○体育授業アドバイザー派遣事業 全校種に対して、体育指導の充実と教員の指導力向上を図るため、大学教授等を「体育授業アドバイザー」として派遣。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・15校に8人（重複あり）を派遣</li> </ul> <p>○スポーツチャレンジ 縄とび等の全身運動を伴う各種ゲームを体育の授業、業間休み、昼休み等を実施し、その記録を県内の各学校で競い合うことで、児童生徒に運動の楽しさや喜びを味わわせ、運動の習慣化及び体力の向上を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・参加数等</li> </ul> <table border="1" data-bbox="568 1673 1024 1841"> <tr> <td>種目数</td> <td>10 種目</td> </tr> <tr> <td>参加クラス数</td> <td>744</td> </tr> <tr> <td>参加グループ数</td> <td>613</td> </tr> <tr> <td>参加のべ人数</td> <td>21,261 人</td> </tr> </table> <p>○学校体育指導資料の作成 本県学校体育の課題の解決及び教員の指導力向上を図るため、指導資料集を作成。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・小学校 : 「体づくり運動（体の動きを高める運動）」の授業実践</li> </ul>	小学生	46.0%	中学生	55.4%	高校生	49.3%	全 体	49.1%	種目数	10 種目	参加クラス数	744	参加グループ数	613	参加のべ人数	21,261 人	<p>4,674</p>
小学生	46.0%																		
中学生	55.4%																		
高校生	49.3%																		
全 体	49.1%																		
種目数	10 種目																		
参加クラス数	744																		
参加グループ数	613																		
参加のべ人数	21,261 人																		

		<ul style="list-style-type: none"> <li>・中学校：生徒が楽しいと実感し、主体的に取り組む授業実践</li> <li>・高等学校：男女共習による課題解決型の授業実践</li> </ul> <p>○研修会の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校体育実技指導者講習会 実技を中心とした研修を実施し、体育担当教員の指導力向上を図った。 講座数：13 講座（幼小1・小6・中高5・全校種1）</li> <li>・体育主任研修会 体育主任としての職務について認識を深め、指導力向上と学校体育の充実を図った。</li> </ul> <p>○体力づくり推進委員会の設置</p> <p>各学校に対し、「体力づくり推進委員会」（保護者、地域人材及び学校関係者で構成）を設置し、家庭や地域と連携し、体力向上に係る課題の解決に取り組むよう依頼。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・設置状況：小学校 100% 中学校 100%</li> </ul> <p>&lt;成果&gt;</p> <p>上記取組を通じて、各学校における児童生徒の体力向上をより一層推進することができた。 (教育庁 学校教育部保健体育課)</p>	
【今後の取組】 子どもの体力向上支援事業	県	<p>今後も上記取組を継続し、教員の指導力向上及び児童生徒の体力の向上を図る。</p>	5,319

(9) 適切な休養等（第18条関係）

事業名	事業主体	事業の内容	前年度 最終予算額 [千円]
			今年度 当初予算額 [千円]
【前年度の実施状況及び成果】 健康いばらき21推進事業 (生活習慣病予防対策推進)	県	【再掲】 実施状況及び成果については、6ページ参照。 (保健医療部 健康推進課)	4,731
【今後の取組】 健康いばらき21推進事業 (生活習慣病予防対策推進)	県	【再掲】 今後の取組については、6ページ参照。	5,885
【前年度の実施状況及び成果】 適切な休養等に関する教育	県	<p>&lt;実施状況&gt;</p> <p>○学校の授業等を通じた指導</p> <p>保健の授業や特別活動の時間を活用し、食事や運動など、健康な生活習慣を身に付けるための指導を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・小学校：規則正しい生活と健康の関係</li> </ul>	—

		<ul style="list-style-type: none"> <li>・中学校 : 休養・睡眠と心身の健康の関係</li> <li>・高等学校 : 適切な休養・睡眠の確保に必要な取組への理解</li> </ul> <p>&lt;成果&gt; 心身の保持増進を図るためには、休養や睡眠が必要であることについて、理解を深めることができた。 (教育庁 学校教育部保健体育課)</p>	
【今後の取組】 適切な休養等に関する教育	県	児童生徒が、健康の大切さを認識し、発達段階に応じて、心身の保持増進に取り組むことができるよう、健康教育の推進に努める。	—

#### (10) 心の健康の保持等 (第 19 条関係)

事業名	事業主体	事業の内容	前年度 最終予算額 [千円]
			今年度 当初予算額 [千円]
【前年度の実施状況及び成果】 自殺対策緊急強化事業	県	<p>&lt;実施状況&gt;</p> <p>心の悩みや不安がある方が相談しやすいように、電話相談だけでなく、SNS 相談やオンライン相談を実施し、多様な相談窓口を設置。</p> <p>○相談窓口の設置</p> <p>ア いばらきこころのホットライン (電話相談) 毎日 9 時から 12 時、13 時から 16 時まで (祝日・年末年始除く) 電話相談を実施。 ・相談件数 : 9,936 件</p> <p>イ こころの SNS 相談@いばらき 毎日 17 時から 22 時まで相談員 3 名で LINE での相談を実施。 ・相談件数 : 2,968 件</p> <p>ウ 女性のためのこころのオンライン相談@いばらき 女性を対象に毎月第 1・3・5 土曜日の 13 時から 16 時まで、女性の公認心理師 1 名により Zoom での相談を実施。 ・相談件数 : 84 件</p> <p>○普及啓発 県広報紙ひばり、ホームページ、リーフレット等により、「いばらきこころのホットライン」や「いのちの電話」などの各種相談窓口を幅広く周知。</p> <p>&lt;成果&gt; 電話相談「いばらきこころのホットライン」に加え、若者のコミュニケーション手段として広く普及している SNS を活用した相談窓口等を設置し、心の健康の保持に寄与した。 (福祉部 障害福祉課)</p>	76,643

<p>【今後の取組】 自殺対策緊急強化事業</p>	<p>県</p>	<p>引き続き、心の悩みや不安がある方向けの相談体制を強化するとともに、より多くの方を相談窓口に誘導できるよう、相談窓口の周知や普及啓発を図っていく。</p>	<p>81,001</p>														
<p>【前年度の実施状況及び成果】 ひきこもり対策推進事業</p>	<p>県</p>	<p>&lt;実施状況&gt; ひきこもり状態にある本人や家族等を支援するため、関係機関等との連携を図りながら、早期の問題解決に向けた相談支援体制を構築し、ひきこもり者の社会復帰の促進を図った。</p> <p>○ひきこもり相談支援センターの設置 ひきこもり者や家族等への電話・来所・訪問等により相談支援を実施。</p> <table border="1" data-bbox="564 568 1018 651"> <tr> <td>相談 延件数</td> <td>3,239 件</td> </tr> <tr> <td>相談 実件数</td> <td>551 件</td> </tr> </table> <p>○保健所（サテライト）における支援 ひきこもり相談支援センター地域拠点（サテライト）として、精神科医等の専門相談や家族教室等を実施。</p> <table border="1" data-bbox="564 815 1150 938"> <tr> <td>精神科医等の専門相談 延件数</td> <td>70 件</td> </tr> <tr> <td>保健師による一般相談 延件数</td> <td>396 件</td> </tr> <tr> <td>家族教室 開催回数</td> <td>101 回</td> </tr> </table> <p>○精神保健福祉センターによる事業 市町村の職員等を対象に、ひきこもり支援に係る人材育成のため研修会、理解を深めるための講演会等を実施。</p> <table border="1" data-bbox="564 1093 930 1176"> <tr> <td>研修会</td> <td>8 回</td> </tr> <tr> <td>講演会</td> <td>1 回</td> </tr> </table> <p>&lt;成果&gt; 本人及び家族の状況に応じたきめ細かい支援を行うため、正しい知識の普及啓発と情報の発信、関係機関・団体の支援技術の向上及び連携による支援体制の確保・強化を推進した。</p> <p style="text-align: right;">（福祉部 障害福祉課）</p>	相談 延件数	3,239 件	相談 実件数	551 件	精神科医等の専門相談 延件数	70 件	保健師による一般相談 延件数	396 件	家族教室 開催回数	101 回	研修会	8 回	講演会	1 回	<p>23,305</p>
相談 延件数	3,239 件																
相談 実件数	551 件																
精神科医等の専門相談 延件数	70 件																
保健師による一般相談 延件数	396 件																
家族教室 開催回数	101 回																
研修会	8 回																
講演会	1 回																
<p>【今後の取組】 ひきこもり対策推進事業</p>	<p>県</p>	<p>引き続き上記取組により、本人及び家族からの多様な相談に対して早期にかつきめ細かく寄り添い、本人の社会参加を促進するため本人及び家族等の支援の充実を図る。</p>	<p>23,305</p>														

(11) 高齢者の健康づくり（第 20 条関係）

事業名	事業主体	事業の内容	前年度 最終予算額 [千円]																									
			今年度 当初予算額 [千円]																									
【前年度の実施状況及び成果】 シルバーリハビリ体操の推進	県	【再掲】 実施状況及び成果については、12 ページ参照。 (福祉部 長寿福祉課)	37,433																									
【今後の取組】 シルバーリハビリ体操の推進	県	【再掲】 今後の取組については、13 ページ参照。	36,572																									
【前年度の実施状況及び成果】 高齢者の生きがいづくりの推進	県	<p>&lt;実施状況&gt;</p> <p>高齢者の生きがいと健康づくりを推進するため、高齢者のスポーツ・健康づくり活動や指導者育成事業等を総合的に実施することにより、高齢者の社会活動の振興を図った。</p> <p>※委託先：(社福)茨城県社会福祉協議会（茨城わくわくセンター）</p> <p>① 全国建国福祉祭（ねんりんピック）への選手団派遣 ねんりんピック岐阜 2025（R7. 10. 18～10. 21）に、本県監督・選手等 130 人を派遣。</p> <p>&lt;結果（優勝）&gt;</p> <table border="1"> <tr> <td>水泳（個人）</td> <td>延べ 8 人</td> </tr> <tr> <td>水泳（団体）</td> <td>1 団体</td> </tr> </table> <p>※上記のほか、美術展（書部門）において、1 人が岐阜県知事賞を受賞。</p> <p>②茨城県健康福祉祭</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>いばらきねんりんスポーツ大会 R7. 10. 7 に笠松運動公園にて実施し、約 1,100 人が参加。</li> </ul> <p>&lt;種目&gt;</p> <p>ゲートボール、グラウンドゴルフ、ペタンク、クロッケー、輪投げ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>いばらきねんりん文化祭（美術展） R8. 2. 21～2. 26 にザ・ヒロサワシティ会館にて開催。</li> </ul> <p>&lt;応募数等&gt; (点)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>部門</th> <th>応募数</th> <th>入賞数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>日本画</td> <td>34</td> <td>11</td> </tr> <tr> <td>洋画</td> <td>84</td> <td>13</td> </tr> <tr> <td>彫刻・工芸</td> <td>82</td> <td>14</td> </tr> <tr> <td>書</td> <td>35</td> <td>11</td> </tr> <tr> <td>写真</td> <td>142</td> <td>16</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>377</td> <td>65</td> </tr> </tbody> </table>	水泳（個人）	延べ 8 人	水泳（団体）	1 団体	部門	応募数	入賞数	日本画	34	11	洋画	84	13	彫刻・工芸	82	14	書	35	11	写真	142	16	計	377	65	<p>①～③ 14,395</p> <p>④ 3,848</p>
水泳（個人）	延べ 8 人																											
水泳（団体）	1 団体																											
部門	応募数	入賞数																										
日本画	34	11																										
洋画	84	13																										
彫刻・工芸	82	14																										
書	35	11																										
写真	142	16																										
計	377	65																										

		<p>③ニュースポーツ・eスポーツ普及</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ニュースポーツ推進員養成講習会等講習会等を以下のとおり実施。</li> </ul> <table border="1"> <tr> <th>取組内容</th> <th>回（件）数</th> <th>参加者数</th> </tr> <tr> <td>推進員講習会</td> <td>1回</td> <td>41人</td> </tr> <tr> <td>体験教室</td> <td>3回</td> <td>93人</td> </tr> <tr> <td>用具貸出し</td> <td>415件</td> <td>-</td> </tr> </table> <ul style="list-style-type: none"> <li>・eスポーツ体験会・サロン等体験会等を以下のとおり実施。</li> </ul> <table border="1"> <tr> <th>取組内容</th> <th>回数（回）</th> </tr> <tr> <td>体験会</td> <td>10</td> </tr> <tr> <td>サロン</td> <td>23</td> </tr> <tr> <td>多世代交流会</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>フォローアップ</td> <td>5</td> </tr> </table> <p>④元気シニア地域貢献事業</p> <p>豊富な知識、技術を持った高齢者（又は団体）を「シニアバンク」に登録し、学校等からの依頼を受け、「シニアマスター」として派遣。</p> <p>&lt;登録件数等&gt; (件)</p> <table border="1"> <tr> <td>登録者数</td> <td>274</td> </tr> <tr> <td>派遣数</td> <td>180</td> </tr> </table> <p>&lt;成果&gt;</p> <p>多様化する高齢者の価値観、趣向、ライフスタイルなどに応じた社会参加の場を創出し、高齢者の生きがいと健康づくりを推進することができた。</p> <p>(福祉部 長寿福祉課)</p>	取組内容	回（件）数	参加者数	推進員講習会	1回	41人	体験教室	3回	93人	用具貸出し	415件	-	取組内容	回数（回）	体験会	10	サロン	23	多世代交流会	1	フォローアップ	5	登録者数	274	派遣数	180	
取組内容	回（件）数	参加者数																											
推進員講習会	1回	41人																											
体験教室	3回	93人																											
用具貸出し	415件	-																											
取組内容	回数（回）																												
体験会	10																												
サロン	23																												
多世代交流会	1																												
フォローアップ	5																												
登録者数	274																												
派遣数	180																												
【今後の取組】 高齢者の生きがいづくりの推進	県	上記取組を一層推進することにより、高齢者一人ひとりが健康で生き生きと暮らし活躍できる社会づくりに努めていく。	①～③ 14,380 ④ 3,969																										

(12) 女性の健康づくり（第21条関係）

事業名	事業主体	事業の内容	前年度 最終予算額 [千円]
			今年度 当初予算額 [千円]
【前年度の実施状況及び成果】 健康いばらき21推進事業 (総合普及啓発)	県	<p>&lt;実施状況&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○女性の健康週間（3月1日から3月8日まで）を中心に、県ホームページやSNSを活用し、女性の健康づくりや相談窓口に関する情報を発信。</li> <li>○保健所等において、女性の健康を含む健康相談を実施。</li> <li>○女性の健康づくりの視点を取り入れた取組が実施されるよう、関係団体等へ周知。</li> </ul>	3,589 の一部

		<p>&lt;成果&gt;</p> <p>女性特有の健康課題の解決を目指し、相談窓口等の情報提供を行うなど、女性の健康づくりを支援することができた。</p> <p>(保健医療部 健康推進課)</p>	
<p>【今後の取組】</p> <p>健康いばらき 21 推進事業 (総合普及啓 発)</p>	県	<p>引き続き、女性の健康に関する広報活動による普及啓発を行うとともに、女性の健康づくりの視点を踏まえて生活習慣病発症及び重症化予防の取組を推進していく。</p>	2,206 の一部
<p>【前年度の実施 状況及び成果】</p> <p>妊娠等相談支 援事業</p>	県	<p>&lt;実施状況&gt;</p> <p>妊娠等に関する専門相談窓口の設置や、将来の妊娠を考えながら自分たちの生活や健康に向き合うプレコンセプションケアを推進するため健康教育を実施。</p> <p>○いばらき妊娠・子育てほっとライン</p> <p>予期せぬ妊娠や産後の育児、妊娠や出産に関する悩みなどを助産師などの専門家へ相談できる窓口を設置。電話による相談に応じるほか、LINE 相談にも応じた。</p> <p>・相談件数：992 件</p> <p>○健康教育事業</p> <p>小学校・中学校・高校等で行う「いのちの教育」と、大学、専門学校、企業等の主に 20 歳代前後の男女を対象に実施するプレコンセプションケア講座を実施。</p> <p>・実施回数：34 回</p> <p>&lt;成果&gt;</p> <p>妊娠・出産に関する悩みを持つ妊産婦やその家族への相談支援を行い、悩みの解消や必要な支援につなげることができた。また、男女を問わず、生殖や妊娠、出産に関する正しい知識の普及を図り、健康管理を促すことができた。</p> <p>(福祉部 子ども政策局少子化対策課)</p>	8,707
<p>【今後の取組】</p> <p>妊娠等相談支 援事業</p> <p>プレ妊活健診事 業</p>	県	<p>上記取組を継続して実施することで、妊娠・出産時期への悩みに対する相談体制を講じ、この時期特有の問題を解決するほか、若い時期から将来の妊娠に向け、正しい知識を身に付けることで自らの健康について考えることができるよう、プレコンセプションケアの普及啓発を図る。</p> <p>将来子どもを望む夫婦を対象に、プレコンセプションケアの知識の普及と健康状態の確認を行い、ライフプランの構築や早期治療に繋げる。</p>	11,772  32,887

(13) 県民の理解の促進（第 22 条関係）

事業名	事業主体	事業の内容	前年度 最終予算額 [千円]
			今年度 当初予算額 [千円]
【前年度の実施状況及び成果】 健康いばらき 21 推進事業 （総合普及啓発）	県	<p>&lt;実施状況&gt;</p> <p>○循環器疾患予防月間（9月）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・循環器疾患を主とした生活習慣病の予防に関する普及啓発を、関係団体と連携し重点的に実施。</li> </ul> <p>○「元気アップいばらき！健康フェス 2025」の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・R7.10.11 イオンモール水戸内原にて開催</li> <li>・健康づくりに関する団体・企業による展示・相談・試食等を行うブース出展のほか、スタンプラリーを実施。 イベント来場者数 延べ 5,494 人 計 18 団体、19 ブース出展</li> </ul> <p>○「健康スポーツフェスティバル 2025 in ひたちなか」へのブース出展</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・R7.9.28 国営ひたち海浜公園他で開催</li> <li>・啓発物の配布、「元気アップ！りいばらき」のダウンロード支援などによる普及啓発の他、茨城県保険者協議会による、骨量測定・握力測定を実施。 当課ブース来場者 延べ 951 人</li> </ul> <p>&lt;成果&gt;</p> <p>来場者に対して健康づくりの普及啓発を実施することにより、県民の健康づくりへの意識醸成が図られた。 (保健医療部 健康推進課)</p>	3,589 の一部
【今後の取組】 健康いばらき 21 推進事業 （総合普及啓発）	県	引き続き、関係団体や包括連携協定を結んでいる企業等と連携し、生活習慣病予防等の健康づくりに関する普及啓発に努める。	2,206 の一部
【前年度の実施状況及び成果】 健康増進事業	県	【再掲】 実施状況及び成果については、5 ページ参照。 (保健医療部 健康推進課)	116,791
【今後の取組】 健康増進事業	県	【再掲】 今後の取組については、5 ページ参照。	118,408
【前年度の実施状況及び成果】 健康いばらき 21 推進事業 （生活習慣病予防対策推進）	県	【再掲】 実施状況及び成果については、6 ページ参照。 (保健医療部 健康推進課)	4,731

【今後の取組】 健康いばらき 21 推進事業 (生活習慣病予 防対策推進)	県	【再掲】 今後の取組については、6 ページ参照。	5,885
【前年度の実施 状況及び成果】 子どもの体力向 上支援事業	県	【再掲】 実施状況及び成果については、25 ページ参照。 (教育庁 学校教育部保健体育課)	4,674
【今後の取組】 子どもの体力向 上支援事業	県	【再掲】 今後の取組については、26 ページ参照。	5,319

(14) 人生会議に関する普及啓発等 (第 23 条関係)

事業名	事業 主体	事業の内容	前年度 最終予算額 [千円]						
			今年度 当初予算額 [千円]						
【前年度の実施 状況及び成果】 在宅医療推進事 業	県	<p>&lt;実施状況&gt;</p> <p>人生会議 (ACP: アドバンス・ケア・プランニング) につ いて、県民等を対象とした普及啓発等を実施。</p> <p>○啓発チラシ 35,000 部を作成し、県内市町村役場、保健所 及びコンビニエンスストア等において県民等に配布。</p> <p>○各種媒体による県民等に広報を実施。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・県広報誌「ひばり」や茨城県国民健康保険団体連合会機 関誌「茨城の国保」への記事掲載：2 回</li> <li>・県保健医療部公式 X での情報発信：2 件</li> <li>・LuckyFM「いばらきコープのわいわい広場」放送：1 回</li> <li>・県ホームページ上に、「人生会議」に係るワークシートを 掲載</li> </ul> <p>○県民等を対象とした講演会等を開催。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・開催回数：4 回</li> <li>・参加者数：延べ 985 人</li> </ul> <p>○「人生会議」に係る県民の認知度等の調査 (ネットリサ ーチ) を実施。</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>知っていた</td> <td>2.3%</td> </tr> <tr> <td>言葉は聞いたことがある</td> <td>7.0%</td> </tr> <tr> <td>知らなかった</td> <td>90.7%</td> </tr> </table> <p>&lt;成果&gt;</p> <p>各種事業を通じて、「人生会議」に係る県民の理解や関心 を深めることができた。 (保健医療部 健康推進課地域包括ケア推進室)</p>	知っていた	2.3%	言葉は聞いたことがある	7.0%	知らなかった	90.7%	27,272 の一部
知っていた	2.3%								
言葉は聞いたことがある	7.0%								
知らなかった	90.7%								
【今後の取組】 在宅医療推進事 業	県	<p>引き続き、あらゆる機会を捉え、広報を行うとともに、 市町村の取組を後押しするなど、更なる普及啓発に努め る。 (保健医療部 医療政策課)</p>	55,273 の一部						

(15) 健康づくりに関する教育の推進（第 24 条関係）

事業名	事業主体	事業の内容	前年度 最終予算額 [千円]
			今年度 当初予算額 [千円]
【前年度の実施状況及び成果】 健康増進事業	県	【再掲】 実施状況及び成果については、5 ページ参照。 (保健医療部 健康推進課)	116,791
【今後の取組】 健康増進事業	県	【再掲】 今後の取組については、5 ページ参照。	118,408
【前年度の実施状況及び成果】 健康いばらき 21 推進事業 (生活習慣病予防対策推進)	県	【再掲】 実施状況及び成果については、6 ページ参照。 (保健医療部 健康推進課)	4,731
【今後の取組】 健康いばらき 21 推進事業 (生活習慣病予防対策推進)	県	【再掲】 今後の取組については、6 ページ参照。	5,885
【前年度の実施状況及び成果】 令和 7 年度保育士等キャリアアップ研修 (食育・アレルギー対応)	県	【再掲】 実施状況及び成果については、20 ページ参照。 (福祉部 子ども政策局子ども未来課)	50,652
【今後の取組】 令和 8 年度キャリアアップ研修の実施 (食育・アレルギー対応)	県	【再掲】 今後の取組については、20 ページ参照。	50,507
【前年度の実施状況及び成果】 適切な休養等に関する教育	県	【再掲】 実施状況及び成果については、27 ページ参照。 (教育庁 学校教育部保健体育課)	—
【今後の取組】 適切な休養等に関する教育	県	【再掲】 今後の取組については、27 ページ参照。	—

(16) 人材の確保及び育成（第 25 条関係）

事業名	事業主体	事業の内容	前年度 最終予算額 [千円]																												
			今年度 当初予算額 [千円]																												
【前年度の実施状況及び成果】 地域保健基盤整備事業、健康づくり関係人材育成支援事業	県	<p>&lt;実施状況&gt;</p> <p>○保健師等行政専門職を対象としたレベル別研修（経験年数等に応じた内容の研修）を計 12 回開催。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>レベル別 (対象者)</th> <th>目的</th> <th>設定回数 (回)</th> <th>参加者数 (人)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>レベル 1-1 (新任期)</td> <td>個別保健指導</td> <td>1</td> <td>50</td> </tr> <tr> <td>レベル 1-2 (新任期)</td> <td>地域診断</td> <td>3</td> <td>143</td> </tr> <tr> <td>レベル 2 (中堅期Ⅰ)</td> <td>新人育成・事業立案・健康危機管理</td> <td>3</td> <td>121</td> </tr> <tr> <td>レベル 3 (中堅期Ⅱ)</td> <td>地域ケアシム構築</td> <td>3</td> <td>88</td> </tr> <tr> <td>レベル 4 (管理期)</td> <td>公衆衛生看護管理</td> <td>2</td> <td>43</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td>12</td> <td>445</td> </tr> </tbody> </table> <p>○健康づくり従事者研修（テーマ別） 7 回、計 723 人参加 ○食生活改善推進員研修 2 回、計 79 人参加 ○健康づくり推進に関する会議 2 回</p> <p>&lt;成果&gt; 県・市町村の保健師等、食生活改善推進員の研修を開催し、地域保健・健康づくり関係職員等の資質の向上を図ることができた。 (保健医療部 健康推進課)</p>	レベル別 (対象者)	目的	設定回数 (回)	参加者数 (人)	レベル 1-1 (新任期)	個別保健指導	1	50	レベル 1-2 (新任期)	地域診断	3	143	レベル 2 (中堅期Ⅰ)	新人育成・事業立案・健康危機管理	3	121	レベル 3 (中堅期Ⅱ)	地域ケアシム構築	3	88	レベル 4 (管理期)	公衆衛生看護管理	2	43	計		12	445	14,997
		レベル別 (対象者)	目的	設定回数 (回)	参加者数 (人)																										
レベル 1-1 (新任期)	個別保健指導	1	50																												
レベル 1-2 (新任期)	地域診断	3	143																												
レベル 2 (中堅期Ⅰ)	新人育成・事業立案・健康危機管理	3	121																												
レベル 3 (中堅期Ⅱ)	地域ケアシム構築	3	88																												
レベル 4 (管理期)	公衆衛生看護管理	2	43																												
計		12	445																												
【今後の取組】 地域保健基盤整備事業、健康づくり関係人材育成支援事業	県	引き続き、地域保健を担う関係職員の継続的な人材育成、推進員の資質向上の支援を行う。	16,481																												
【前年度の実施状況及び成果】 栄養団体育成事業	県	【再掲】 実施状況及び成果については、17 ページ参照。 (保健医療部 健康推進課)	9,096																												
【今後の取組】 栄養団体育成事業	県	【再掲】 今後の取組については、18 ページ参照。	9,096																												

【前年度の実施状況及び成果】 食生活改善地区組織育成・強化事業	県	【再掲】 実施状況及び成果については、18 ページ参照。 (保健医療部 健康推進課)	1,371
【今後の取組】 食生活改善地区組織育成・強化事業	県	【再掲】 今後の取組については、18 ページ参照。	1,973
【前年度の実施状況及び成果】 8020・6424 推進事業、口腔保健支援センター事業	県	【再掲】 実施状況及び成果については、14 ページ参照。 (保健医療部 健康推進課)	11,379
【今後の取組】 8020・6424 推進事業、口腔保健支援センター事業	県	【再掲】 今後の取組については、16 ページ参照。	11,185
【前年度の実施状況及び成果】 シルバーリハビリ体操の推進	県	【再掲】 実施状況及び成果については、12 ページ参照。 (福祉部 長寿福祉課)	37,433
【今後の取組】 シルバーリハビリ体操の推進	県	【再掲】 今後の取組については、13 ページ参照。	36,572